

人権学習展開例

主 題 名 自分とうまくつきあってますか？

教 材 名 かけがえのない私、あなた

人権学習の視点 普遍的な視点「自尊感情」

主題・教材について

自尊感情(セルフ・エスティーム)とは、肯定的に自分自身を意識することで、自分に自信を持ち、自分を価値あるものとして誇れる気持ちであり、「自己中心的感情」や、他者と比較した優越感とは異なることを理解しておくことが大切である。

ここでは、自尊感情を高めることで、自分を大切にできるだけでなく、他者を尊重する態度や行動が取れるようになることを身近な例で気付かせたい。

また、自尊感情は、他者との関わりの中で、互いの違いを認め理解し合うことにより自他ともに高め合うことができるということを、理解させたい。

ね ら い

- 「自尊感情」とは何かを知り、自らの自尊感情を高めることで、自分を大切にできるだけでなく他者を尊重する態度や行動が取れるようになることを理解させる。
- 共感や受け止め方は人によって違いがあることに気付き、共通理解することによって互いの自尊感情も高まることに気付かせる。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具	
導 入	自尊感情って何だろう。					生徒資料 参考資料 (指導者用P29 《自尊感情》)
	○自尊感情とは何かを理解させる。	一斉	○①を読み、本時のテーマについて、説明を聞く。	○自尊感情を高めるのも、低下させてしまうのも、あくまで人と人のかかわりの中(関係性)での現象であることをおさえる。 <small>※次の展開は、二人一組で話し合わせる活動である。時間があれば、アイスブレイク・ワークシートを活用し、ペアの関係をほくしてもよい。</small>		
展 開	自尊感情が、傷付く、否定される時って？					ワークシート1
	○②を読み、日常生活を振り返らせる。	一斉	○ワークシート1に下線を引く。	○自尊感情が傷付く時(例) ・決めつけられる ・認められない ・無視される ・つまらないことのように扱われる など		
	○人それぞれ、自尊感情の持ち方に違いがあることを気付かせる。	二人一組	○二人一組になり、互いのワークシートを見せ合い、「気付いたこと、感じたこと」を話し合う。	○意見が異なっても、互いに否定するのではなく、違いを認め合うような姿勢で話し合うよう注意する。		
	これって「自尊感情」？					生徒資料
○「自尊感情」は、他者との比較によって得られる自己肯定ではないことに気付かせる。		○③の4コマ漫画を読み、考えさせる。	○他者との比較ではなく、ありのままの自分を肯定的に受け入れることが大切であることを押さえる。			
開	見方を変えると、短所も長所に!!					生徒資料 ワークシート2
	○短所だと思っていたことも見方を変えればプラスになることに気付かせ、自己肯定の気持ちを引き出す。	個別(回転後) 一斉	○指導者の指示に従って作業を行い、短所は見方を変えると長所とも考えられることを理解させる。	○例を板書するなどして、生徒の作業を支援する。		
ま と め	「自尊感情」は、高め合うもの					生徒資料 ワークシート3
	○共通理解がいかに自尊感情を高めるかに気付かせる。	一斉 個別	○⑤「つながりと喜び」を読んで、B君の提案の内容を考える。	○「共通理解」こそがB君ばかりでなく、全員の自尊感情を高めたことに気付かせる。		
ま と め	○学習を振り返らせる。	個別	○学習を振り返って、感想を書かせる。	○余裕があればもう一度LESSON(1)の「自尊感情」を読み直して学習を振り返る。	ワークシート4	

評 価

- 「自尊感情」とは何かを知り、自らの自尊感情を高めることで、自分を大切にできるだけでなく他者を尊重する態度や行動が取れるようになることを理解できたか。
- 共感や受け止め方は人によって違いがあることに気付き、共通理解することによって互いの自尊感情も高まることに気付くことができたか。